



平成7年10月
第6号



同窓生から
大臣が誕生

会長
稻葉 誠治
(中37回)

会員の皆様、ご健在にてお過ご
しのこととお慶び申し上げます。
今年もまた、首都圏段戸会開催日
が近づいて参りました。皆様のお
元気な姿にお目にかかるのを、
今から楽しみにしております。

申上げるまでもなく、わが同
窓生からは、各界でご活躍の数多
くの名士が出ていますが、このた
びまたまた大きな朗報に接しまし
た。皆様ご存知の浦野代議士(高12
回)が、夏の改造内閣で科学技術庁
長官に就任されたことです。

浦野長官は、最近
でこそ政務ご多忙の
ため首都圏段戸会に
は欠席されておりま
すが、数年前迄は何
回か出席して、壇上
でご挨拶をされたこ
ともある、れっきと
した会員の一人です。
母校もさることながら
岡崎からも大臣
誕生は初めてであり
浦野長官の今後のご
活躍を、大いに期待
しようではあります
のか。

話は変わりますが
今年は一月の阪神大
震災に始まり、梅雨

さて、母校が来年『創立百周年』
を迎えることは、既にご承知の通
りです。百年の歴史を持つ学校は
全国でも少ないので、このよう
な伝統ある学び舎で、共に学ぶこ
とが出来たことへの感謝の気持ち
と誇りを、いつまでも大切にした
いと思つております。

申上げるまでもなく、わが同
窓生からは、各界でご活躍の数多
くの名士が出ていますが、このた
びまたまた大きな朗報に接しまし
た。皆様ご存知の浦野代議士(高12
回)が、夏の改造内閣で科学技術庁
長官に就任されたことです。

伊達公子両選手の大活躍もありま
した。青木功選手が、米シニアツ
アーで久し振りの優勝も見事でし
た。間寛平さんの六百料長距離マ
ラソンの完走という、限界に挑戦
した姿も印象的でしたね。日本の
プロ野球では、イチロー選手の素
晴らしい活躍です。今シーズンの
オリックスの優勝に、大きく貢献
したことはご存知の通りです。

例年、本会の運営基金としてご寄付をお願いしておりますが
平成六年度は二ページの会計報告通り、多額の基金が集まりま
した。これもひとえに会員の皆様のご協力の賜物であり、厚く
お礼申し上げます。

時から夏にかけての、集中豪雨による大洪水という大きな灾害が各地で起き、それに輪をかけて「オウム」の一連の忌まわしい事件が続発、世の中をひどく憂うつにしてしまいました。
そんな暗い世相の中で、被害にあつた方々を勇気づけるような、スポーツ選手のいくつかの明るいニュースがありました。
春先、真っ先に舞込んだニュースといえば、野茂投手でしょう。日本人が大リーガーになることは夢の夢であり、なかなか簡単に実現するものではありません。にもかかわらず野茂投手は、大リーグのオールスターゲームに選ばれ、且つナ・リーグの先発投手として好投した姿を見たとき、大勢の人達の血潮が踊ったのではないでしょうか。

日 時 平成7年11月11日(日) 十三時~十五時三十分
場 所 メルバルクTOKYO(郵便貯金会館)
電 話 ○三(三四三三)七二二一
記
地下鉄 都営三田線芝公園下車 徒歩五分
J R 浜松町下車 都営浅草線大門下車 徒歩八分
会 費 男子 八、〇〇〇円
女子 六、〇〇〇円

問合せ先

岡崎市東京事務所内

首都圏段戸会事務局

電 話 ○三(三五八一)○三六七

運営基金協力のお願い

例年、本会の運営基金としてご寄付をお願いしておりますが

平成六年度は二ページの会計報告通り、多額の基金が集まりました。

これもひとえに会員の皆様のご協力の賜物であり、厚く

お礼申し上げます。

会の円滑な運営を図るため、本年度も「一口壱千円以上」のご

寄付を仰ぎたく、なにとぞご協力のほどお願い申し上げます。

なお、払い込みについては、同封の振替用紙か当日受付にご

持参頂ければ幸いです。

第二十三回首都圏段戸会開催について(△)案内
平成七年度の首都圏段戸会を左記の通り開催いたします。

今年も例年のように校長先生・教頭先生ならびに同窓会長を

お迎えするほか、三名の恩師をお招きいたしますので、多数の

方々のご出席をお待ち申し上げております。

平成六年度(第二十二回)

首都圈段氏会報告

第二十二回首都圈段戸会は、平成六年十一月二十七日(日)、東京芝のメルパルクTOKYOにおいて一〇七名が出席し、盛大に開かれました。

稲葉会長の挨拶は、いつもながら会長のお人柄がにじむ心あたたまる雰囲気のお話でした。特に母校野球部が、夏の大会で強豪中京高を破ったことの喜びは、ひとしおのご様子でした。

引き続き挨拶に立られた畠部同窓会長は、平成八年が母校の創立百年を迎える年であることへの誇りと、この記念事業への積極的な参加を呼びかけられました。

また、三浦校長からは、母校は



首都圈段戸会出席者

平成六年度

(高6回)	有馬弘政	菅野澄子	杉浦郁子	山崎啓
(高5回)	小六要子	長瀬けい子	河井谷	羽田瑞穂
(高4回)	高橋道人	高橋里恵子	石田瑞穂	充
(高3回)	太田弘	香村時良	太田弘	学
(高2回)	金井豊子	近藤和佳子	金井豊子	充
(高1回)	橋本晃芳	伊藤義之	橋本晃芳	充
(高12回)	鶴田文男	水野英俊	鶴田文男	青柳公子
(高12回)	中根	中村嘉子	中村嘉子	前田絹代
(高12回)	服部豊	斎藤聖子	斎藤聖子	小玉道子
(高12回)	治淳	勝田あや子	勝田あや子	山下昭子
(高12回)	中根	小山孝子	小山孝子	筒井シズ子
(高12回)	中村嘉子	鶴銅道孝	鶴銅道孝	小六英介
(高12回)	治淳	中村英俊	中村英俊	岩本昭夫

(高13回)	成瀬	紫田一男	神道千秋
(高14回)	平野源吾	阿部完二	杉原彰
(高15回)	伊奈郊二	長田正純	太田真澄
(高16回)	磯村澄江	牧野隆介	笠原紹
(高17回)	野々山俊彦	都築偕子	都築典郎
(高18回)	野村親信	矢野道明	大館真弓
(高19回)	田政範	吉川則之	橋本雅子
(高20回)	石原莊介	横井昭親	杉山孝博
(高21回)	安藤親信	中村宏行	木村央明
(高22回)	伊豆田あき子	中島邦子	石榑直美
(高23回)	宍倉由美子	南崎由任	齊木令子
(高24回)	水越正敏	志賀富成	
(高25回)	池田一三		

うでしたか」と商売の方に話が飛び、グループを聞いてスナップ写真のフラッシュが光り、すっかりご機嫌になつたオジサンも生まれ、司会役を引き受けていただいた小六氏(高7回)の小気味の良い進行で、賑やかに時が流れ行きました。

毎年、何人かは初めて参加される方が見られます。多くの方は殆んど馴染みの顔です。リンカーンの言葉に「男は40才を過ぎたら自分の顔は自分で責任を持つ」というのがあります。20年も30年も経過したかつての紅顔の美少年の顔に、卒業以来のその人の歴史の

に過ぎ、閉会の時間が迫つて来ました。恒例の校歌斉唱です。女性の皆さん全員が壇上に勢揃いし、応援団OBで母校の理科の現職教師でもある川喜多先生（高18回）のリードで母校校歌が会場一杯に流れました。男性は皆、肩を組んでこれに和し、ライトに光った眞赤な笑顔がとても印象的でした。

平成6年度会計報告

<単位：円>		平成7年3月
科 目	収入の部	支出の部
前期繰越金	1,245,739	
運 営 基 金	535,140	
会 費 等	845,024	
総会経費等		907,878
印 刷 費		162,555
通 信 費		124,000
次期繰越金		1,431,470
合 計	2,625,903	2,625,903

ご覧の通り、若い人達の名前
が増えて来ておりますが、高
回以降の方で、会の運営にご協
力いたなげる方は、ぜひ岡崎市
東京事務所内、首都圏段戸会事
務局にて、ご一報下さるようお
願い申し上げます。

会の運営を

なにかを感じことがあります。
段戸会に出席するたびに、そんな思いを新たにするのは、私はではないと思います。

(第6回)	岩本昭夫	長瀬けい子
(第7回)	河井 学	蜂須賀ケイ子
(第8回)	西村直人	三島 元
(第9回)	太田 弘	勝田あや子
(第10回)	藤井 哲	
(高11回)	中根 淳	青木かゑ子
	上田紀美江	
(高12回)	鶴田文男	
(高13回)	柴田一男	
(高14回)	太田真澄	
	水谷 鏡子	
(高15回)	吉川 則之	
(高16回)	石川 優	横井昭親
(高17回)	中村 宏行	豊田キミイ
(高18回)	石原 莊介	
(高19回)	齊木令子	
(高20回)		
(高21回)		
(高22回)		
(高23回)		
(高24回)		
(高25回)		
(高26回)		
(高27回)		
(高28回)	尾崎 秀彦	南崎由任
(高29回)	小田 成孝	
(高31回)	志村 浩	